

第Ⅰ部（9時30分～） 当事者のおはなし

窃盗癖発症の背景と契機、発症してからの悪化・進行の状況、
司法との関わり、治療と回復、自助グループなどについて

第Ⅱ部（10時～） 講演

「病としての窃盗癖について
～常習窃盗者、1500事例の治療経験から～」

講師 精神科医 竹村道夫先生
赤城高原ホスピタル院長

趣旨： 最近、常習万引きや窃盗癖に関して相談や治療を求める声を聴くことがあり、臨床場面でも合併症としての事例が散見されている。そのような折に、クレプトマニア（病的窃盗）患者や、常習窃盗者の診療と治療を先駆的に行っている赤城高原ホスピタル（群馬県）の竹村道夫院長をお招きする機会が得られた。竹村院長の豊富な治療事例をもとに、病としての窃盗癖の理解と治療方法等についてのお話をしていただく。

◆日時 平成28年11月19日（土）
午前9時30分から午前11時40分まで
（受付は午前9時10分から）

◆場所 吹上ホール 第3会議室
名古屋市千種区吹上2-6-3
※ 駐車場は有料です。混雑する場合があります。公共交通機関をご利用ください。
地下鉄桜通線「吹上」駅下車
⑤番出口 徒歩約5分



◆定員 140名
※ どなたでも参加できます

◆参加費 無料
※ 先着順です。
電話（電話番号は下記）でお申込みください。

◆主催・連絡先
愛知県精神保健福祉協会（愛知県精神保健福祉センター内）
受付時間 午前8時45分～午後5時30分まで

電話 052-962-5377